

キャリア・パスポート(仮称)構想研究会開催要綱

1 趣旨

産業競争力会議「雇用・人材分科会」中間整理（平成25年12月26日）において、ジョブ・カードを、『「キャリア・パスポート（仮称）」として学生段階から職業生活を通じて活用できるものとすることや、企業及び働き手の双方にしっかり浸透する仕掛けとして、雇用保険二事業の助成金支給の必要条件とすること等、労使の理解を得つつ、抜本的に見直す』とともに、『電子化してネット上での共有を図り、円滑な労働移動につなげる等、外部労働市場の構築に資する方策を検討する』こと等とされている。

これを踏まえ、キャリア・パスポート（仮称）の仕様、活用方法等を検討・研究するため、「キャリア・パスポート構想研究会」（以下「研究会」という。）を開催する。

2 検討事項

- (1) キャリア・パスポート（仮称）活用のコンセプト及び具体的な活用方法に関する事。
- (2) キャリア・パスポート（仮称）の仕様に関する事。
- (3) キャリア・パスポート（仮称）情報の電子化・ネット上での共有に関する事。
- (4) その他キャリア・パスポート（仮称）に関する事。

3 運営

- (1) 研究会には座長を置き、研究会の運営を所掌する。
- (2) 研究会は、必要に応じて、関係者の出席を求めることができる。
- (3) 研究会には、オブザーバーとして関係府省が出席することができる。

(参考4)

キャリア・パスポート（仮称）構想研究会メンバー

- ・ 今野浩一郎 学習院大学経済学部経営学科教授（座長）
- ・ 小杉礼子 （独）労働政策研究・研修機構特任フェロー
- ・ 阿部正浩 中央大学経済学部教授
- ・ 下村英雄 （独）労働政策研究・研修機構キャリア支援部門主任研究員
- ・ 大久保幸夫 （株）リクルートホールディングス専門役員・リクルートワークス研究所所長
- ・ 松本真作 （独）労働政策研究・研修機構キャリア支援部門副統括研究員
- ・ 小寺亜美 （株）日立製作所キャリア・コンサルタント（人事教育総務センタキャリアサービスグループ部長代理）
- ・ 根岸栄子 東京労働局職業安定部地方訓練受講者支援課長
- ・ 五十嵐敦 福島大学総合教育研究センター教授
- ・ 藤村伸治（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度職業能力開発推進センター所長

オブザーバー：関係府省

※必要に応じて、関係者へのヒアリングを行う。

キャリア・パスポート（仮称）構想研究会の開催経過

第1回：平成26年5月23日

現在のジョブ・カード制度の目的と運用の現状と課題
ジョブ・カードをめぐる最近の動き等
ジョブ・カードの見直しに係る論点

第2回：平成26年6月20日

ジョブ・カードセンターの現状（日本商工会議所）
ジョブ・カード見直しの際の活用方法

第3回：平成26年7月16日

ジョブ・カード見直し後のコンセプト等
ジョブ・カード見直しの際の活用方法

第4回：平成26年8月7日

「ジョブ・カードの見直し」の中間とりまとめ
ジョブ・カード見直し後の様式

第5回：平成26年10月29日

ジョブ・カードの見直し後の様式案及びその試行

第6回：平成26年11月26日

ジョブ・カードの見直し後の様式案等
最終とりまとめの検討